

令和6年度

学生募集要項

編入学

(推薦選抜・一般選抜)

令和5年4月



◎令和6年度編入学試験関係日程

学 部	システム科学技術学部		生物資源科学部
	推薦選抜	一般選抜	一般選抜
出 願 期 間	令和5年5月29日(月)～6月2日(金)午後5時必着		
小論文提出期限	令和5年6月23日(金)	——	——
試 験 期 日	令和5年7月1日(土)		
合 格 者 発 表	令和5年7月11日(火)午後1時予定		
入 学 手 続 期 限	令和5年7月21日(金)午後5時必着		

注) システム科学技術学部において、推薦選抜と一般選抜を併願することはできません。

※試験日程等が変更となる場合は、本学ホームページでお知らせします。

目 次

I	秋田県立大学入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）等	1
	・システム科学技術学部 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	2
	・生物資源科学部 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	3
II	募集人員等	4
	1 募集人員	4
	2 編入学年次（両学部共通）	4
	3 選抜方法	4
III	推薦選抜（システム科学技術学部のみ）	5
	1 出願資格	5
	2 出願期間等	5
	3 障害等のある入学志願者の合理的配慮に関する事前相談について	6
	4 選抜方法等	7
	5 合格者発表	7
	6 注意事項	8
IV	一般選抜	9
	1 出願資格	9
	2 出願期間等	9
	3 障害等のある入学志願者の合理的配慮に関する事前相談について	11
	4 選抜方法等	11
	5 合格者発表	11
	6 注意事項	12
V	入学手続、納付金、後援会	13
	1 入学手続	13
	2 初年度納付金等	13
	3 後援会について	13
VI	修学条件等	14
	1 入学許可	14
	2 既修得単位の取扱い	14
	3 資格取得に関する留意事項	14
	4 在学年限の取扱い	14
VII	入学試験成績の開示	15
VIII	個人情報の取扱いについて	15
	【試験場案内】	16

I 秋田県立大学入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）等

● 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

本学では、次のような資質をもつ学生を受け入れる。

1. 高等学校等で修得すべき基礎学力を身につけていること
2. 明確な目標をもち、実現に向け思考し判断して行動し、その成果と課題を的確に表現する力を身につけていること
3. 旺盛な知的好奇心をもって主体的に行動し、多様な人々と協働して学び続ける力をもっていること

● 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

本学では、卒業認定・学位授与の方針に掲げる人材を養成するため、教育課程編成・実施の方針を次のとおりとする。

【順次性・体系性を重視したクサビ型カリキュラム】

専門の知識・技術およびそれらを活用する力と、グローバルな視点、幅広い教養と基礎的能力を育成するために、教養科目と専門教育科目の体系的な教育課程を編成する。その際、1年次から専門教育科目を配置するとともに、3・4年次においても教養科目が履修できるクサビ型カリキュラムを採用する。

【多様な教育方法による資質・能力の育成】

実践的な知識・技術、問題を発見し解決する力と創造力を育成するため、演習・実験・実習を重視した教育課程を編成するとともに、卒業研究を実施する。また、社会で必要となる協調性・責任感や生涯学習能力を育成するため、少人数による能動的な学修および多様な教育方法を組み合わせた授業を行う。

【単位制度の実質化と厳格な学修成果の評価】

登録単位数の上限設定を通して十分な学修時間を確保するとともに、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に対応した到達目標と、厳格な評価基準に基づいた成績評価を行う。

● 卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

本学は、現代社会が直面する諸問題を解決することを目指して、以下の能力を身につけ、卒業に必要な単位を修得した学生に学位を授与する。

【知識・理解・技術】

1. 各専門分野の知識・技術を習得し、活用する力を身につけている

【教養・基礎的能力】

2. 幅広い教養と、外国語能力、情報活用能力、コミュニケーション能力などの基礎的能力を身につけている

【態度・志向性】

3. 多様な価値観を有する人々と倫理観・責任感をもって協働することができる
4. 時代の変化に主体的に対応するため継続的に学び、自律的に行動することができる

【問題発見・解決能力】

5. 専門の知識・技術および基礎的能力を統合し活用して、問題を発見し解決する能力を身につけている

【グローバル・創造的思考力】

6. 地域的・国際的視点をあわせもち、また、新たな価値を創造する力を身につけている

● システム科学技術学部

1 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

システム科学技術学部では、各教育課程における専門技術とそれらに関連する知識を修得し、システム思考^{※注}により、時代の変化に応じた問題解決能力とものづくりの場への適用が可能な人材の育成を目指している。そのため、以下の資質をもつ人材を受け入れる。

1. 高等学校等で修得すべき基礎学力を身につけていること
2. 明確な目標とその実現のための意欲と思考力を身につけていること
3. 旺盛な知的好奇心をもっていること
4. 必要なコミュニケーション能力を身につけていること

※注) システム思考とは、分野ごとに高度に専門化・細分化してきたこれまでの工学に欠けていた「統合」の観点を取り入れて、専門技術の合理的調和を図る考え方をいう。

2 求める学生像

各学科では、大学および学部の「入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）」で示した資質に加え、次のような資質をもつ人を求めている。

機 械 工 学 科	①機械工学を理解するのに必要な数学と物理学の基礎学力を有する人 ②ものづくりに興味を持ち、仲間と協力して問題解決に取り組める人
知能メカトロニクス学科	①数学と物理学の基礎学力を有し、ものづくりに興味のある人 ②メカトロニクスの専門知識を学ぶ意欲があり、仲間と協力できる人
情 報 工 学 科	①数学と物理学の基礎学力を有し、自ら好奇心をもって新しいことに取り組める人 ②情報工学に関心をもち、新しい技術やシステムを創造して社会に貢献する熱意を有する人 ③自分の意見を明確に表現し、仲間と協力して問題解決に取り組める人
建築環境システム学科	①基礎学力と科学に関する総合的な基礎知識を有する人 ②建築、都市、環境に関する知的好奇心にあふれ、積極的に目標に向かって努力できる人
経営システム工学科	①経営工学を理解するのに必要な数学および科学全般の基礎学力を有する人 ②社会環境に関する広い視野を身につけ、社会に貢献する意欲を有する人 ③リーダーにふさわしい想像力、積極性、協調性を有する人

● 生物資源科学部

1 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

生物資源科学部では、生物資源に関する先端科学や技術、考え方を修得し、的確なコミュニケーション能力を身につけて、問題を発見し解決するために考え行動できる人材の育成を目指す。そのため、以下の資質をもつ人材を受け入れる。

1. 高等学校等で修得すべき基礎学力を身につけていること
2. 明確な目標とその実現のための意欲と思考力を身につけていること
3. 旺盛な知的好奇心をもっていること
4. 必要なコミュニケーション能力を身につけていること

2 求める学生像

各学科では、大学および学部の「入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）」で示した資質に加え、次のような資質をもつ人を求めている。

応用生物科学科	①生命科学や食品・醸造の専門知識と技術を学ぶために必要な生物と化学の基礎学力を有する人 ②専門分野の知識や能力を高めることに対して、積極的かつ意欲的に取り組むことができる人
生物生産科学科	①植物を中心とする生命現象を理解するのに必要な生物と化学の基礎学力を有する人 ②植物とその生産に関心があり、専門的知識を身につける意欲を有する人
生物環境科学科	①身の回りの自然環境に関心を持ち、フィールドの中で学び、行動することができる人 ②自然科学に関する基礎知識を持ち、自然への深い関心と探究心を有する人 ③自然と人間が共存できる新たな技術開発や社会システムの構築に意欲を有する人
アグリビジネス学科	①生産から消費までの知識・技術やアグリビジネスに対して高い学修意欲と知的探究心を有する人 ②次代の農業・農村および食産業の発展を図ることに熱意を有する人

II 募集人員等

1 募集人員

学 部	学 科	募 集 人 員	
		推 薦 選 抜	一 般 選 抜
システム科学技術学部	機 械 工 学 科	若干名	若干名
	知能メカトロニクス学科	若干名	募集なし
	情 報 工 学 科	募集なし	募集なし
	建築環境システム学科	若干名	募集なし
	経営システム工学科	若干名	募集なし
生物資源科学部	応 用 生 物 科 学 科	—	若干名
	生 物 生 産 科 学 科	—	若干名
	生 物 環 境 科 学 科	—	若干名
	アグリビジネス学科	—	若干名

2 編入学年次

志願者の単位修得状況等により、3年次又は2年次とします。

合格者発表時に、送付する合格通知書で仮編入学年次をお知らせします。正式な編入学年次決定は、確定した成績証明書や履修に関する書類を提出した後になります。

3 選抜方法

(1) システム科学技術学部

推薦選抜と一般選抜の二つの方法で行います。

(2) 生物資源科学部

一般選抜の方法で行います。

Ⅲ 推薦選抜（システム科学技術学部のみ）

1 出願資格

次のいずれかに該当する者で、学業成績が優れ、志願する学科の専門分野に対し熱意と適性を有しており、出身学校の学長、学部長又は学校長が責任を持って推薦でき、かつ、合格した場合に本学に入学することを確約できる者とします。

- ① 高等専門学校を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
- ② 短期大学を卒業した者及び令和6年3月に卒業見込みの者
- ③ 他の大学を卒業した者及び令和6年3月に卒業見込みの者
- ④ 高等学校の専攻科の課程（修学年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（学校教育法第90条の第一項に規定する者に限る。）及び令和6年3月までに修了見込みの者

2 出願期間等

(1) 出願期間

令和5年5月29日（月）～6月2日（金）午後5時必着

(2) 出願方法

- ① 本選抜はインターネット出願となります。大学ホームページからインターネット出願ページに進み、出願手続を行ってください。
- ② 本選抜には郵送もしくは持参による提出が必要な書類があり、その提出までが出願手続となります。書類の提出は出願期間最終日の午後5時必着とします。なお、持参の場合の受付時間は午前9時から午後5時までとします。

(3) 入学検定料

17,000円

インターネット出願ページの指示に従い、出願期間内に納付してください。

(4) 出願先

〒010-0195 秋田県秋田市下新城中野字街道端西241-438

秋田県立大学 アドミッションチーム（秋田キャンパス）

T E L 018-872-1535

F A X 018-872-1670

(5) 出願書類

次の書類を原則としてすべて提出してください。※印の書類は該当者のみ提出してください。

番号	書類名	摘要
1	入学志願票	インターネット出願ページから入学志願票を印刷して送付してください。
2	志望理由書	本学所定の用紙に自己PRなどを含めた志望理由を800字程度で記述してください。
3	成績証明書	出身学校所定の用紙により、出身学校の学長、学部長又は学校長が作成し、厳封してください（単位修得状況が記載されているもの）。
4	履修に関する書類 ※	今年度履修中及び履修予定の科目を確認できる書類（修得予定の単位数が記載されているもの）を提出してください。なお、成績証明書の中でこれらの事項が記載されている場合は提出の必要はありません。
5	推薦書	本学所定の様式により、推薦する学長、学部長又は学校長が作成し、厳封してください。

3 障害等のある入学志願者の合理的配慮に関する事前相談について

本学に編入学を志願する者で、障害（学校教育法施行令第22条の3に定める障害の程度）や疾病・負傷等により、受験上及び修学上において特別の配慮を希望する場合は、以下の期限までに前ページ「出願先」へ事前相談を行ってください。相談を受けて、志願者の普段の様子をよく知る者（担任の先生など）に連絡をとることもあります。また、事前相談で希望する配慮を必ずしも実施できるとは限りません。

期限後に不慮の事故等により、受験上及び修学上の配慮が必要となった場合には、速やかに連絡してください。

事前相談期限	令和5年5月22日（月）
--------	--------------

4 選抜方法等

(1) 選抜方法

小論文及び面接（数学・物理学についての基礎的な知識を問う口頭試問を含む。）の結果に加えて、志望理由書、推薦書、成績証明書の内容を総合して判定します。

(2) 配点

小論文	面接	合計
100	200	300

(3) 小論文の提出

小論文は、出願期間後に別途通知するテーマのうちから1テーマを選択し、2,000字以内
にまとめて、テーマ、志望学科、受験番号、氏名を明記の上、提出してください。

提出は書留速達による郵送により行ってください。

- ① 提出期限：令和5年6月23日（金）午後5時必着
- ② 提出先：秋田県立大学 アドミッションチーム（本荘キャンパス）
〒015-0055 秋田県由利本荘市土谷字海老ノ口84-4
TEL 0184-27-2100
FAX 0184-27-2180

(4) 面接日時

令和5年7月1日（土）午後1時から（時間は指定します。）

(5) 面接会場

本荘キャンパス（由利本荘市）

5 合格者発表

(1) 発表期日

令和5年7月11日（火）午後1時予定

秋田県立大学のホームページに合格者受験番号を掲載するとともに、推薦した学長、学部長又は
学校長には合否を通知し、合格者に合格通知書を送付します。なお、電話等による問い合わせには
一切応じません。

(2) 入学確約書の提出

合格者は、入学確約書（合格通知書送付の際に同封する本学所定の用紙に必要事項を記入し、推
薦する学長、学部長又は学校長が連署したもの）を入学手続の際、本学アドミッションチーム（本
荘キャンパス）まで提出してください。

6 注意事項

(1) 出願上の注意事項

- ① 出願書類に次のような不備のあるものは、受理しないことがあるので、注意してください。
 - (ア) 出願書類がそろっていないもの
 - (イ) 記入漏れ、誤記のあるもの
- ② 受験票は、出願書類受理後にインターネット出願ページからダウンロードできるようになりますので、印刷してください。
- ③ 出願書類は、インターネット出願ページの注意事項を参照してください。
- ④ 出願受付後の出願事項の変更は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号及びメールアドレスに変更があった場合は、前記出願先まで連絡してください。
- ⑤ 入学を許可した後であっても、提出された出願書類の記載と相違する事実が発見された場合には、入学を取り消すことがあります。
- ⑥ システム科学技術学部において、推薦選抜と一般選抜を併願することはできません。
- ⑦ 一度受理した出願書類は、返却しません。

(2) 入学検定料の返還請求について

既納の入学検定料は、次の場合に限り返還します。

返 還 事 由	返 還 額 ※
(ア) 入学検定料を納付したが、出願しなかった場合	17,000円
(イ) 入学検定料を誤って二重に納付した場合	17,000円

※実際の返還額は振込手数料を差し引いた額となります。

本学ホームページから「入学検定料返還請求書」をダウンロードし、必要事項を記入の上、次の送付先へ請求してください。

送 付 先：〒010-0195

秋田県秋田市下新城中野字街道端西241-438

秋田県立大学 アドミッションチーム（秋田キャンパス）

送付期限：令和6年2月22日（木）必着

注意）封筒には「入学検定料返還請求書在中」と朱書きしてください。

(3) 受験上の注意事項

- ① 受験者は、面接開始30分前までに指定された面接控室に入室し、着席してください。
- ② 面接開始時に不在であった場合には、欠席したものとして取り扱います。
- ③ 小論文を提出しなかった者及び面接を受けなかった者は、編入学入学者選抜の対象から除きます。
- ④ 当日に受験票を忘れた者は、速やかに試験場本部で仮受験票の交付を受けてください。また、受験票は、入学手続の際に必要なため、試験後も大切に保管してください。

IV 一般選抜

1 出願資格

次のいずれかに該当する者とします。

- ① 高等専門学校を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
- ② 短期大学を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
- ③ 他の大学を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
- ④ 他の大学において2年以上在学し（令和6年3月までに2年以上の在学となる場合を含む。）、かつ、62単位以上を修得した者又は令和6年3月までに修得見込みの者
- ⑤ 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上であるもの）を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者（いずれも学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る。）
- ⑥ 高等学校の専攻科の課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（学校教育法第90条の第一項に規定する者に限る。）及び令和6年3月までに修了見込みの者

2 出願期間等

(1) 出願期間

令和5年5月29日（月）～6月2日（金）午後5時必着

(2) 出願方法

- ① 本選抜はインターネット出願となります。大学ホームページからインターネット出願ページに進み、出願手続きを行ってください。
- ② 本選抜には郵送もしくは持参による提出が必要な書類があり、その提出までが出願手続となります。書類の提出は出願期間最終日の午後5時必着とします。なお、持参の場合の受付時間は午前9時から午後5時までとします。

(3) 入学検定料

17,000円

(4) 出願先

〒010-0195 秋田県秋田市下新城野字街道端西241-438
秋田県立大学 アドミッションチーム（秋田キャンパス）
TEL 018-872-1535
FAX 018-872-1670

(5) 出願書類

次の書類を原則としてすべて提出してください。※印の書類は該当者のみ提出してください。

番号	書類名	摘要
1	入学志願票	インターネット出願ページから入学志願票を印刷して送付してください。
2	志望理由書	本学所定の用紙に自己PRなどを含めた志望理由を800字程度で記述してください。
3	成績証明書	出身学校所定の用紙により、出身学校の学長、学部長又は学校長が作成し、厳封してください（単位修得状況が記載されているもの）。
4	履修に関する書類 ※	今年度履修中及び履修予定の科目を確認できる書類（修得予定の単位数が記載されているもの）を提出してください。なお、成績証明書の中でこれらの事項が記載されている場合は提出の必要はありません。
5	卒業（見込）証明書等	出願資格①、②及び③に該当する者は、出身学校所定の用紙により、出身学校の学長、学部長又は学校長が作成する卒業（見込）証明書を提出してください。 出願資格④に該当する者は、当該大学の学長又は学部長が作成する在学証明書又は在学期間証明書を提出してください。 出願資格⑤に該当する者は、当該学校が修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上であること、及び当該学校を修了又は修了見込みであることが明記された、当該学校長が作成する証明書を提出してください。 出願資格⑥に該当する者は、当該学校が修業年限が2年以上であること、及び当該学校を修了又は修了見込みであることが明記された、当該学校長が作成する証明書を提出してください。 いずれも厳封してください。
6	受験許可書又は所属長の承諾書 ※	出願資格④に該当する者及び在職中の者は、それぞれ当該大学の学長若しくは学部長が作成した受験許可書又は勤務先所属長が作成した承諾書を提出してください（様式は任意）。 なお、出願資格①～③及び⑤、⑥に該当する者は、提出する必要はありません。

3 障害等のある入学志願者の合理的配慮に関する事前相談について

本学に編入学を志願する者で、障害（学校教育法施行令第22条の3に定める障害の程度）や疾病・負傷等により、受験上及び修学上において特別の配慮を希望する場合は、以下の期限までに9ページ(4)「出願先」へ事前相談を行ってください。相談を受けて、志願者の普段の様子をよく知る者（担任の先生など）に連絡をとることもあります。また、事前相談で希望する配慮を必ずしも実施できるとは限りません。期限後に不慮の事故等により、受験上及び修学上の配慮が必要となった場合には、速やかに連絡してください。

事前相談期限	令和5年5月22日（月）
--------	--------------

4 選抜方法等

(1) 選抜方法

学力検査及び面接の結果に加えて、志望理由書、成績証明書の内容を総合して判定します。

(2) 学力検査教科・科目等

① システム科学技術学部【英語、専門分野及び面接】

専門分野と面接についての詳細は、下表のとおりです。

専門分野	機械工学科: 材料力学、熱力学、機械力学、流体力学から2科目を出願時に選択
面接	数学・物理学についての基礎的な知識を問う口頭試問を含む

② 生物資源科学部【英語、小論文及び面接】

面接についての詳細は、下表のとおりです。

面接	生物学・化学についての基礎的な知識を問う口頭試問を含む
----	-----------------------------

(3) 配点

	学 力 検 査			面接	合計
	英語	小論文	専門分野		
システム科学技術学部	100		100	300	500
生物資源科学部	100	100		300	500

(4) 試験日時

① システム科学技術学部

期 日	時 間	学力検査教科・科目等
7月1日（土）	午前9時30分～午前10時30分	英 語
	午前11時～午後0時	専門分野
	午後1時～	面 接

② 生物資源科学部

期 日	時 間	学力検査教科・科目等
7月1日（土）	午前9時30分～午前10時30分	英 語
	午前11時～午後0時	小 論 文
	午後1時～	面 接

(5) 試験会場

- ① システム科学技術学部 本荘キャンパス（由利本荘市）
- ② 生物資源科学部 秋田キャンパス（秋田市）

5 合格者発表

発表期日

令和5年7月11日（火）午後1時予定

秋田県立大学のホームページに合格者の受験番号を掲載するとともに、合格者に合格通知書を送付します。なお、電話等による問い合わせには一切応じません。

6 注意事項

(1) 出願上の注意事項

- ① 出願書類に、次のような不備のあるものは受理しないことがあるので、注意してください。
 - (ア) 出願書類がそろっていないもの
 - (イ) 記入漏れ、誤記のあるもの
- ② 受験票は、出願書類受理後にインターネット出願ページからダウンロードできるようになりますので、印刷してください。
- ③ 出願書類は、インターネット出願ページの注意事項を参照してください。
- ④ 出願受付後の出願事項の変更は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号及びメールアドレスに変更があった場合は、前記出願先まで連絡してください。
- ⑤ 入学を許可した後であっても、提出された出願書類の記載と相違する事実が発見された場合には、入学を取り消すことがあります。
- ⑥ システム科学技術学部において、一般選抜と推薦選抜を併願することはできません。
- ⑦ 一度受理した出願書類は、返却しません。

(2) 入学検定料の返還請求について

既納の入学検定料は、次の場合に限り返還します。

返 還 事 由	返 還 額 ※
(ア) 入学検定料を納付したが、出願しなかった場合	17,000円
(イ) 入学検定料を誤って二重に納付した場合	17,000円

※実際の返還額は振込手数料を差し引いた額となります。

本学ホームページから「入学検定料返還請求書」をダウンロードし、必要事項を記入の上、次の送付先へ請求してください。

送 付 先：〒010-0195

秋田県秋田市下新城下野字街道端西241-438

秋田県立大学 アドミッションチーム（秋田キャンパス）

送付期限：令和6年2月22日（木）必着

注意）封筒には「入学検定料返還請求書在中」と朱書きしてください。

(3) 受験上の注意事項

- ① 受験者は、試験開始30分前までに指定された試験室に入室し、着席してください。
- ② 学力検査開始後は、30分以内の遅刻に限り受験を認めますが、検査時間の延長は行いません。また、原則として、途中退室は認めません。
- ③ 学力検査を1科目でも受験しなかった者は、編入学入学者選抜の対象から除きます。
- ④ 面接開始時に不在であった場合には、欠席したものとして取り扱います。
- ⑤ 当日は、受験票、HBの鉛筆（シャープペンシル可）、消しゴムを持参してください。
- ⑥ 当日に受験票を忘れた者は、速やかに試験場本部で仮受験票の交付を受けてください。また、受験票は、入学手続の際に必要なため、試験後も大切に保管してください。
- ⑦ 受験票は、学力検査時には、試験監督員に明示できるように机の上に置いてください。

V 入学手続、納付金、後援会

1 入学手続

(1) 入学手続期限

令和5年7月21日（金）午後5時必着

(2) 入学手続方法

入学手続の詳細及び必要な書類は、合格通知書とともに送付します。

2 初年度納付金等

(1) 入学料

入学手続の際に、次の金額の入学料を納付してください。なお、本学が認める特別な理由がある場合を除き、納付した入学料は返還しません。

- ① 秋田県内の者 282,000円
- ② 上記以外の者 423,000円

（注）秋田県内の者とは、次のいずれかに該当する者のことをいいます。

- (ア) 入学の日の1年前から引き続き県内に住所を有する者
- (イ) 配偶者又は1親等の親族が入学の日の1年前から引き続き県内に住所を有する者
- (ウ) (ア)及び(イ)に掲げる者のほか、これらの者に準ずる者として理事長が認めた者

(2) 授業料

- ① 金 額 年額 535,800円

なお、在学中に授業料が改定された場合は、改定時から新授業料が適用されます。

- ② 納付方法 前期（納付期限4月30日）、後期（同10月31日）の2回に分けて納付してください。

3 後援会について

本学には、学生の各種活動を経済的に支援するための後援会があります。

後援会は、学生の父母・保証人を会員として組織している団体です。主な活動としては、後援会加入学生を対象として「学生教育研究災害傷害保険」及び「学研災付帯賠償責任保険」に一括加入しているほか、クラブ活動や就職講座の受講等への助成等を行っています。後援会の入会案内及び会費納入方法については、入学手続関係書類に同封しますので、趣旨をご理解の上、入学手続と併せ、入会の手続きをお願いします。

後援会費	2年次編入	40,000円
	3年次編入	30,000円

VI 修学条件等

1 入学許可

入学の許可は、令和6年4月1日付けで行います。

なお、出願資格において、令和6年3月に卒業（修了）見込み又は2年以上の在学となる場合で、かつ、62単位以上修得見込みの者にあつては、出身学校を卒業（修了）できなかった等で入学資格の要件を欠くこととなった場合には、入学の許可を得ることができません。

2 既修得単位の取扱い

本学に編入学する前に高等専門学校、短期大学、大学、専修学校の専門課程又は高等学校の専攻科の課程において修得した単位のうち、本学の定める基準に該当する授業科目の単位については、入学後、本学における授業科目を履修したとみなし、単位として認定されます。

3 資格取得に関する留意事項

本学で取得可能な資格には、本学での履修が前提となるものもあります。資格取得を希望する場合は、出願前に下記までご連絡ください。

① システム科学技術学部 秋田県立大学 アドミッションチーム（本荘キャンパス）

〒015-0055 秋田県由利本荘市土谷字海老ノ口84-4

T E L 0184-27-2100

F A X 0184-27-2180

② 生物資源科学部 秋田県立大学 アドミッションチーム（秋田キャンパス）

〒010-0195 秋田県秋田市下新城中野字街道端西241-438

T E L 018-872-1535

F A X 018-872-1670

4 在学年限の取扱い

編入学学生の在学年限については、本学の定める在学すべき年数の2倍に相当する年数を超えて在学することができません（例えば、3年次編入生にあつては4年を超えて在学することはできません。）。

VII 入学試験成績の開示

当該入学者選抜試験に係る個人情報の開示は、「公立大学法人秋田県立大学入試情報公開規程」に基づき、本人に限って、口頭による簡易開示請求により、その場で閲覧することができます。ただし、合格者が10名に満たない学科については不合格者のみの開示となるので注意してください。

① 請求の方法

本人が、開示場所に出向いて請求してください。

その際請求者が本人であることを確認するため、必ず本学の受験票を持参してください。ただし、やむを得ない事由で開示請求に出向くことができない場合には、開示期間中に問い合わせ先までご連絡ください。

② 開示する情報

得点（科目等別得点、総得点）

③ 開示する期間

合格者発表の日から2週間（土・日・祝日を除く。）※受付時間：午前9時～午後5時

④ 開示する場所及び問い合わせ先

【システム科学技術学部受験者】

秋田県立大学 アドミッションチーム（本荘キャンパス）

〒015-0055 秋田県由利本荘市土谷字海老ノ口84-4

T E L 0184-27-2100

【生物資源科学部受験者】

秋田県立大学 アドミッションチーム（秋田キャンパス）

〒010-0195 秋田県秋田市下新城中野字街道端西241-438

T E L 018-872-1535

VIII 個人情報の取扱いについて

個人情報については、「公立大学法人秋田県立大学個人情報保護規程」に基づいて取扱います。

① 出願にあたって知り得た個人情報は、次の業務を行うために利用します。

- ・ 入学者選抜
- ・ 合格者発表
- ・ 入学手続
- ・ 次年度以降の学生募集

② 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料作成のために利用します。

③ 出願にあたって知り得た個人情報は、入学者についてのみ次の業務を行うために利用します。

- ・ 教務関係業務（学籍管理、学修指導等）
- ・ 学生支援関係業務（奨学金申請等）
- ・ 授業料徴収業務

④ 本学に出願した者は、上記の記載内容に同意したものとみなします。

試験場案内

【本荘キャンパス（システム科学技術学部）】

〒015-0055 秋田県由利本荘市土谷字海老ノ口84-4

TEL.0184-27-2100 FAX.0184-27-2180

- ・秋田空港から車で約50分
- ・秋田駅から羽後本荘駅まで JR で約45分
- ・羽後本荘駅から車で約10分
- ・羽後本荘駅から徒歩30分

【秋田キャンパス（生物資源科学部）】

〒010-0195 秋田県秋田市下新城野字街道端西241-438

TEL.018-872-1535 FAX.018-872-1670

- ・秋田空港から車で約1時間
- ・秋田駅から車で約30分
- ・秋田駅から追分駅まで JR で約15分、追分駅から徒歩20分
- ・秋田駅から五城目線、追分線バスを利用してバス停「追分三叉路」まで約40分
- ・バス停「追分三叉路」から徒歩15分

出願、受験、その他の問い合わせ先

システム科学技術学部

〒015-0055

秋田県由利本荘市土谷字海老ノ口84-4

秋田県立大学 アドミッションチーム（本荘キャンパス）

TEL 0184-27-2100

FAX 0184-27-2180

生物資源科学部

〒010-0195

秋田県秋田市下新城野字街道端西241-438

秋田県立大学 アドミッションチーム（秋田キャンパス）

TEL 018-872-1535

FAX 018-872-1670

◎ホームページアドレス

<https://www.akita-pu.ac.jp/>

